

## 報告3

## 『ケニアのストリートチルドレンと共に』

～海を越えて支援するということ～ 開催!

去る5月24日(土)、社員総会終了後に、ぱれっとインターナショナル・ジャパン主催の「ケニアのストリートチルドレンとともに～海を越えて支援するということ～」を開催しました。ケニアでモヨ・チルドレン・センターというNGOを立ち上げ、長年ストリートチルドレンの支援に携わっている松下照美さんの講演会、その活動を追ったドキュメンタリー映画「チョコラ!」特別版(2008年小林茂監督:配給 東風)の上映と、後半はぱれっとインターナショナル・ジャパンの谷口代表と松下さんのスペシャル対談など、盛りだくさんの2時間となりました。

## ●きっかけ

今回の企画は、ぱれっとの会員であり、これまでも様々なイベントでご協力いただいている、高橋秀華さんのご提案がきっかけでした。それを受けて、映画の上映や谷口代表との対談を合わせた形でイベントを立案しました。事前に松下さんにお会いした際に、その人生や、ケニアでのご苦労などを伺ってぱれっとが取り組んできた国際支援と重なる部分が多く、どのようなお話しになるか、とても楽しい企画となりました。

## ●当日の様子

総会終了後、そのまま残って下さった会員の皆さんを含めて、参加者は70名余り、「チョコラ!」上映の際には、映し出されるケニアの子供たちのたくましく生きる姿に、皆見入っていました。その後の松下さんの講演会では、日本では考えられないような現地の治安の不安定さや、その中でもモヨ・チルドレン・センターで確実に変わっていった子どもたちの様子、そして「彼らと出会ってしまった以上、何もせずにはいられなかった」という、原体験を基に、真摯に向き合って取り組む松下さんのお話しの、大きく傾きながら聞き入る人達の姿が印象的でした。

後半の松下さんと谷口代表の対談では、スリランカとケニア、国は違っても、

NGO登録ひとつさえ思い通りに行かなかった苦労や、今後どのように組織を受け継いでいくかなど、お互いの描く国際支援の在り方について、じっくり意見交換が行なわれ、私たちも大きな学びの場となりました。



【松下さんと谷口代表の対談】

## ●感想

当日の参加者の感想です。「モノよりもノウハウや技術を支援するという意見、その通りだと思いました。」「『教育を受けさせれば良い』だけではなく、課題やニーズは様々で、ひとつひとつへの配慮が素晴らしいと思いました。」そして松下さんからは「今回のイベントでは、人を育てること、次世代につなぐ事も含めて、多くのことを学ばせていただきました。ひとつひとつを心に刻みながら、私なりの一歩をと心に銘じております。」という感想をいただきました。ありがとうございました。

(認定NPO法人ぱれっと事務局長南山達郎)